

大阪市立図書館 ICT 活用の取組み

大阪府 大阪市立図書館

基本データ

所在地	大阪府大阪市西区北堀江 4-3-2 (大阪市立中央図書館)
職員数	157 人
うち司書数	109 人
蔵書数	4,237,633 冊
利用登録者数	425,892 人
年間貸出冊数	11,809,552 冊 (児童用図書貸出数 3,174,627 冊)

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】最新技術の導入、情報機器等の活用

【活動のねらい】

- 本市全体の ICT 施策に沿って図書館施策を明確に位置づけ、図書館の ICT に関する多様なサービスの、より一層の市民周知・利用促進を図る。

取組・活動の概要

- 2020 年 1 月のシステム機種更新に向け、「大阪市 ICT 戦略」に基づき、『大阪市 ICT 戦略』に沿った図書館の今後のあり方が 2017 年 6 月に策定された。
- 本市 ICT 関連計画における図書館の位置づけが明確化され、図書館として取り組むべきことをアクションプランとして策定した。
- アクションプラン策定後の 3 年間で ICT の徹底活用・適正利用の各項目について計画的に取り組んでいる。

取組・活動の工夫や特徴

- 2017 年 3 月に大阪市立図書館デジタルアーカイブ一部画像のオープンデータ化を実施した。
- クリエイティブ・コモンズ・ライセンス「CC-BY」で提供を開始し、2019 年 10 月に提供条件を「CC0」に変更した。
- 2019 年 11 月に図書館 Web サイトのモバイル対応を実施した。

取組・活動の成果や今後の展望

- 2019 年 3 月、「オープンデータ化した地域資料の利活用を通じて大阪の魅力を発信」に関する取組に対し、総務省より ICT 地域活性化大賞 2019 の優秀賞を受賞した。
- また「古文書等オープンデータ画像のビジネス等への利活用促進」の取組に対し、一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構 (VLED) より 2018 年度勝手表彰貢献賞を受賞した。
- 積極的なデータ活用の推進、効果的・効率的な行政運営の取り組みとして、デジタルアーカイブのオープンデータ化を位置づけており、デジタルアーカイブ画像の追加、データセット公開、メタデータの豊富化、API の提供等を計画的に実施していく予定である。



大阪市立図書館デジタルアーカイブウェブサイト